

星新一の作品を読んで、感想交流会を開こう

～根拠を明確にして自分の考えを書く～

文章の内容について、根拠となる部分を本文から引用して自分の考えを具体的に書くことに課題が見られました。そこで、本アイデアでは、全国学力・学習状況調査で使用した星新一の「装置の時代」を教材として、感想を具体的に書くためのワークシートを使った学習を提案します。交流を通して自分の考えをより明確にするとともに、適切な引用の仕方を確認し、感想を具体的に書くことを狙いとします。



課題の見られた問題の概要と結果 … B2 文学的な文章を読む (「装置の時代」)

学習指導要領における領域・内容

B2三 正答率 66.2%

文章を読んで感じたことや考えたことを具体的に書く。

[第1学年] B 書くこと ウ
[第1学年] C 読むこと オ

授業アイデア例

学習の流れ

気になった箇所に線を引ながら文章を読む。
特に気になった箇所について感想等を書く(ワークシート使用)。(第1時)

同じ箇所を引用した生徒同士、次に同じような感想をもった生徒同士でグループを作り、感想交流会を2回行う。(第2時)

前時で交流したことを踏まえて、感想を具体的に書く。(第3時)

(言語活動) 「装置の時代」を読み、感想交流会を開く。

教材例 ● 星新一「装置の時代」(平成25年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語B2)

第1時

- 1 学習の見通しをもち、気になる箇所に線を引ながら文章を読む。
- 2 ワークシートに、①【特に気になった箇所(引用)】と②【それに対する感想】を書く。
- 3 ②の感想をより豊かなものにするために、③《A》か③《B》のいずれかについて、自分の考えを書く(両方書いてもよい)。

③感想を深める《B》の記入例

「たしかに便利だ」が多いけれど、「たしかに」の表現があることにより、便利だけど、それだけでなくという感じが表れていると思う。「たしかに便利だ」(しかし……)というように、悪いことが続くことを暗示している気がする。だから、本当に作者が言いたかったのは、一見便利だと思っても、誰にも考えつかないような悪い側面もあるということだと思ふ。

「むかしの人」という言葉が繰り返り出てくるが、最後の「むかしの人」というのは、装置を使い始めた頃の人を指しているのではないか。それ以外は、それよりももっと昔の装置がない時代の人を指していると思う。文章の前半では、エヌ氏は装置のない時代の人に対して装置を便利だと言っているが、最後は装置を使い始めて便利だと思っている人に対して恨めしい気持ちを含めていっているように感じる。

〔ワークシートの例〕

◆◇感想交流会を開こう◇◇

氏名()

作品名 装置の時代(星新一)

先日、自動車を買って家族で近くのスーパーに買い物に行ったとき、渋滞に巻き込まれてしまい、歩いて行くよりも時間がかかってしまった。自動車はとても便利だと思っていたが、時には不便になることもあるのだと感じた。

③ 感想を深める《A》
出すことはないか。
* これまで読んだ本の内容で思い出すことはないか。

② それに対する感想
それまでの文章の流れだと、装置の時代になって便利という意味で「考えもしなかったらう」と書いてある。しかし、最後の文は、便利になると不便になることもあるということについての「考えもしなかったらう」だと思った。

① 特に気になった箇所(引用)
「なにが便利だ、こんなことにならうとは、むかしの人は考えもしなかったらう」

③ 感想を深める《B》
* なぜ②のような感想が生まれたのか。
* 文章の他の言葉や表現と結び付かないか。

本から外へ

本の中へ



第2時

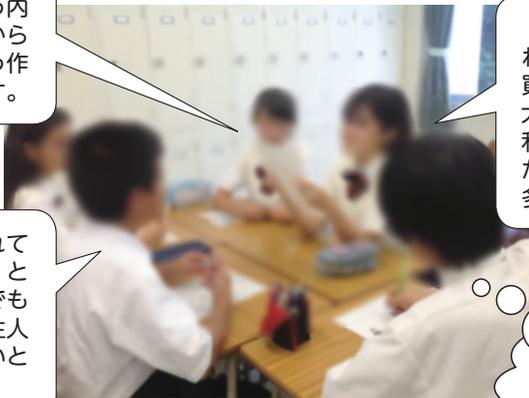
- ④ ①で同じ箇所を引用した生徒同士でグループを作り、感想交流会その1を開く。
- ⑤ ②で同じような感想をもった生徒同士でグループを作り、感想交流会その2を開く。



教師

②に書いた感想に、③の《A》や《B》に書いたことを加えて、グループで交流してみましょう。引用した箇所が同じでも、感想が同じとは限りません。また、感想が似ていても、そこに至るまでの《A》や《B》に違いがあるのではないのでしょうか。その違いを大切にすると、感想がより豊かなものになりますよ。

以前読んだ星新一さんの作品に、英語を勉強するための枕を作ったのに、結局、寝ているときにしか英語を話せないという内容のものがありません。どちらの文章から、機械に頼りすぎはよくないという作者のメッセージが読み取れると思います。



自動車は便利なものだと思っていたけれど、先日、近くのスーパーに自動車で行く途中で渋滞に巻き込まれ、大変な時間がかかってしまいました。便利だと思っていたのに結局は不便であったということは、私たちの生活の中にも多くあると思います。

「たしかに便利だ。」と何度も書かれています。ことに注目しました。「たしかに」という言葉から、便利だけど、それだけでもないといった思いを感じます。だから主人公は、装置に囲まれた生活をあまりよいとは思っていないのではないのでしょうか。

同じ箇所を引用しているのに、みんなの感想には意外と違いがあるな。

〔「なにが便利だ、こんなことになろうとは……」を引用した生徒同士の感想交流会のイメージ〕

第3時

- ⑥ 前時で交流したことを踏まえて、感想を書く（400字程度）。その際、引用の仕方を確認する。
〔交流後の感想の例〕

便利な生活が不便さをもつこともあるというメッセージを、作者は伝えようとしていると思います。

私は、自動車は便利な乗り物だと思っていました。でも、多くの人が一斉に使えば、渋滞などに巻き込まれてかえって不便に感じる場合があります。一見便利だと思うものも、状況によっては不便になることもあるのです。

この文章の前半では、装置の時代になって「たしかに便利だ。」と繰り返して書いてあります。改めて読んでみると、この「たしかに」という言葉は、そうではないこともあるということを暗示しているのだと感じます。

私たちの現在の生活も、この装置の時代と同じように便利な機械に囲まれています。でも便利になった半面で、失われたものもあるのではないのでしょうか。これからは、物事を一つの価値観で決めつけることなく、いろんな方向から見つめて、じっくり考えていきたいです。そうしないと、まさに「こんなことになろうとは、おかしな人は考えもしなかったらう」という状況になってしまおうと思います。



本文を引用して感想を書く際は、引用の仕方に注意が必要です。小学校で学んだ引用の仕方思い出してみましょう。その上で、以下の点を確認しましょう。

- ・ 原文を正確に抜き出しているか。
- ・ 引用した部分が自分の考えの根拠になっていたり、自分の考えを補足したりしているか。
- ・ 書いた文章全体に対して、引用した部分は適切な量であるか。



本授業アイデア例 活用のポイント

- 調査時の感想と第3時の感想とを比べ、どのような点に違いがあるのかを改めて整理する学習も効果的である。その上で、他の作品を読み、整理した内容を踏まえて感想を書く学習が考えられる。
- 他の文学作品や教科書に掲載されている文章で本アイデアを用いることもできる。俳句や短歌などを鑑賞する文章を書く際に、例示したワークシートの形式を利用することも考えられる。